

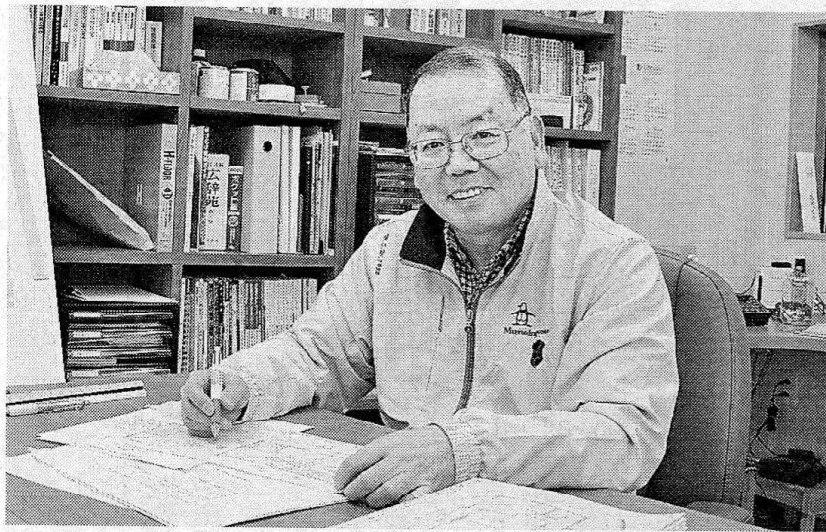
第3種郵便物認可

新築前に間取り助言

**元高校教諭
栢元さん**
(都城)

住宅の新築やリフォームをサポートしようと、都城市蔵原町の1級建築士・栢元博文さん(62)は施工前の間取り診断を行っている。「定年後は地域や社会の役に立ちたかった」と、県内の工業高校で建築を専門に教えてきた経験などを生かし、第三者の視点でアドバイスしている。栢元さんは24歳まで2年間、宮崎市内の設計事務所で働き、その後高校教諭に。宮崎工業、都城工業などで建築の授業を担当するなどしてきた。定年が近づいたころ「自分が充実した人生を送れているのは周囲のおかげ。その恩返しとして何かできれば」と考え始め、退職した2011年に間取り作りをサポート

建築専門知識生かす



これまでの経験を生かし、間取り診断を行っている栢元さん

トする「ハウス設計」を開設した。診断は依頼者の家族構成やコンセプトなどを確認した後、住宅の平面図や立面図、配置図をチェック。屋根の造りや風通し、採光など数十項目を4段階で評価して、診断書には気になる点や改善策なども記入する。料金は3千円〜8500円。珍しいサービスとあって、全国から依頼が舞い込んでいるという。栢元さんは「相談して良かったと言われることも少なくない。安心安全で住みやすい家になるよう、これからも知識や経験を生かしていきたい」と話している。

問い合わせはハウス設計(77)2147。